



Library Guide

2025

図書館利用案内

日本大学図書館芸術学部分館



「I can go anywhere today! きょうのぼくはどこまでだってはしれるよ!」
荒井良二 2022年



荒井良二氏 プロフィール

1956年、山形県生まれ。1980年に美術学科を卒業後、小説の装画、挿絵、広告、舞台美術、アニメーションなどの分野で活躍。多くの人の心に残るあたたかな作品は、児童文学のノーベル賞ともいわれる「アストリッド・リンドグレン記念文学賞」を日本人で初めて受賞するなど、国際的にも高く評価されている。2015年、第9回日藝賞を受賞。2016年から本学客員教授を務める。
図書館では荒井さんの原画や著作等を所蔵しています。

LIBRARY GUIDE 2025

CONTENTS

利用案内	2
日藝蔵書検索システム OPAC	5
MyOPAC へのログイン方法	7
図書館フロアガイド.....	8
レファレンスサービス.....	11
オンラインで資料を探す.....	12
日本十進分類法.....	14
図書館の活動.....	16
日本大学図書館(各学部分館)・校舎案内図.....	17

利用案内

■利用資格

日本大学学生・大学院生，科目等履修生，教職員，研究員，芸術学部卒業生（大学院を含む），日大iクラブ会員，日本大学校友会正会員，他図書館等発行の紹介状をお持ちの方，その他図書館長が利用を許可した方。

※他学部卒業生は，他図書館等発行の紹介状が必要。

■開館時間

月～金曜 9：00～21：00 土曜 9：00～17：00

※長期休暇期間や臨時に開館時間を変更する場合があります。

最新情報については図書館ホームページを確認してください。

■休館日

日曜日，祝日，日本大学創立記念日（10月4日），夏期・冬期・学年末休暇の一定期間

※上記休館日が通常授業実施日に当たる場合は開館します。

※臨時に変更される場合があります。

■入館

入館には，学生証，芸術学部図書館利用カード（教職員等），各種会員証（iクラブ，校友会等）等が必要です。

■閲覧・館外貸出

開架資料は，すべて館内で自由に閲覧できます。「所沢書庫」所在の資料も取り寄せて閲覧することができます。館外貸出は日本大学学生・大学院生，教職員，芸術学部が委嘱する研究員，芸術学部卒業生（大学院を含む）のみ可能で，手続き時に学生証または利用カードが必要です。各種手続きはカウンターで承ります。

利用者	学部生	大学院生	教職員	芸術学部卒業生
貸出冊数	10冊以内	15冊以内	30冊以内	8冊以内
期間	2週間	1か月	1か月	2週間
貸出延長	2週間	1か月	1か月	2週間

※学科・研究室所蔵資料については，利用に制限があります。

※卒業生への貸出手続に必要な利用カードの発行手数料は2,000円です。利用カードの有効期限は当該年度内とし，年度更新時に本人確認手続きが必要です。発行申請及び年度更新の際は，免許証や保険証等，現住所が確認できる本人確認書類を提示してください。

■貸出延長手続き

他に予約者がいなければ，返却期限日までの手続きに限り，貸出期間を2回まで延長することができます。

※延長期間は，延長手続きを行った日から起算して2週間（学部生の場合）となります。

※長期休暇期間の長期貸出など，一部例外があります。

【オンラインによる延長手続き】

MyOPACへログインし，画面左上「利用者サービス」の中の「貸出・予約状況照会」をクリックし，該当する資料の延長ボタンを押してください（7ページ参照）。

※オンラインによる延長は1回目のみとなります。2回目の延長は，カウンターへ当該資料を持参の上，手続きしてください。

【カウンターでの延長手続き】

カウンターへ当該資料を持参の上，手続きしてください。

■返却

貸出図書は、所定の期限までにカウンターまたは中央守衛所横の図書返却ポストに返却してください。やむを得ない理由で返却できない場合は、必ず図書館に連絡の上、指示を受けてください。

注意 貸出図書の延滞がある場合、新たな資料を借りることはできません。

■貴重資料の利用

貴重書庫に保管されている資料の利用には、図書館長の許可が必要です。閲覧希望日の1週間前までに、所定の許可願により申請してください。詳しくはカウンターへお問い合わせください。

■マイクロフィルムの閲覧

マイクロフィルム・スライド等の資料を専用機器で閲覧できます。カウンターまでお申し出ください。

■コピーサービス

料金は白黒が1枚10円、カラーは1枚50円です。

なお、コピーは著作権法第31条で許可された範囲に限ります。また、資料保護のためコピーを制限する場合があります。

その他、複写に関する注意事項は以下のとおりです。

- ・ 大学図書館所蔵資料に限り複写ができます。
- ・ 申請者の調査及び研究を目的とする場合に限り、1人につき1部のみ複写ができます。
- ・ 著作物全体の一部（半分以下）に限り複写ができます。
- ・ 雑誌等の定期刊行物に掲載された論文その他の記事は、発行後相当期間を経過したもの（次号が発行されたもの、または発行後3か月を超えたもの）に限り全部複写できます。
- ・ 有償無償にかかわらず、再複写、頒布することはできません。

※両替機はありませんので、あらかじめ小銭をご用意ください。

参 考

（図書館等における複製等）

第三十一条（前略）…次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料（中略）を用いて著作物を複製することができる。

- 一（前略）…その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあっては、その全部）の複製物を一人につき一部提供する場合
- 二（略）
- 三（略）

（著作権法第三十一条からの抜粋）

こちらの著作権情報サイトもご覧ください。

- ・文化庁 (<http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>)
- ・(公社)著作権情報センター (<http://www.cric.or.jp>)

■図書館利用上の注意

- ・図書館利用者証（学生証・当館発行の図書館利用カード等）を他人に貸与・譲渡することはできません。
- ・館外へ資料を持ち出す場合は、必ずカウンターで所定の貸出手続を行ってください。
- ・図書館から借りた資料の又貸しはできません。又貸しにより発生したトラブルは、全て資料を借りた者の責任となります。
- ・館内で閲覧を終えた資料は返却台へ戻してください。ただし、貸出中の資料はカウンターへ戻してください。
- ・図書館は公共の場です。館内では、他人の迷惑になるような声で話してはいけません。
- ・館内での通話は禁止です。携帯電話は電源を切るかマナーモードに設定し、振動音にも気を付けてください。
- ・ふたの付いていない飲料物は、資料汚損の恐れがあるため持ち込み禁止です。水筒等の飲料物を持ち込む場合は、バッグの中に入れ、必要時だけ取り出すようにしてください。
- ・館内での食事は禁止です。
- ・館内は禁煙です。
- ・図書館資料への書き込みは禁止です。
- ・資料を汚損（書き込み等）・破損した場合は、カウンターへ申し出てください。
- ・館内での撮影は禁止です。授業のためなど、撮影したい場合はカウンターへご相談ください。
- ・席を離れる時など、荷物や貴重品は自己管理するようにしてください。
- ・電子ジャーナル等の情報については、プリンターで出力できます。詳しくはカウンターへお問い合わせください。
- ・その他、図書館員の指示や注意、館内掲示を守ってください。



食事禁止



フタなし飲料禁止
飲料はフタをして
バッグの中へ



通話禁止
マナーモードに設定の上、
通話をご遠慮ください。



撮影禁止
撮影希望者はカウンターに
お問い合わせください。



禁煙

■視覚障害者等へのサービス

当館では、「図書館の障害者サービスにおける著作権法第37条第3項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン」に準拠し、視覚障害者等へのサービスを実施します。国立国会図書館によって製作・収集されたDAISYデータ、点字データ等の提供を行います。

上記は、視覚障害者等に該当することが身体障害者手帳等により確認できる方が対象です。このサービスの利用を希望される方は、カウンターへお申し出ください。

こちらのサイトもご覧ください。

- ・国立国会図書館 視覚障害者等用データ送信サービス（視覚障害者等個人の方向けのご案内）
(<https://www.ndl.go.jp/jp/support/send.html>)

日藝蔵書検索システムOPAC (Online Public Access Catalog)

インターネットを利用して、OPAC（蔵書検索システム）から本学部図書館の蔵書を調べることができます。蔵書を検索するには、①に書名や著者名などを入力して検索ボタンをクリックします（検索結果は6ページを参照）。



※OPACへのアクセスは、左のQRコードをスマートフォン等で読み取り、アクセスしてください。

The screenshot shows the OPAC website interface. At the top right, there is a 'ようこそ ゲストさん' (Welcome Guest) message and a 'ログイン' (Login) button. Below this is a navigation bar with 'OPAC', '図書館サービス', and '利用者サービス' (highlighted with a red box). The main search area features a search input field (①) and a search button. A blue box labeled 'MyOPACへログイン' has arrows pointing to the search input field and the 'ログイン' button. The bottom section contains a notice about a survey and a reminder to return foreign language magazines.

【MyOPACについて】（7ページ参照）

MyOPACは、芸術学部図書館利用者の個人向け専用ページです。

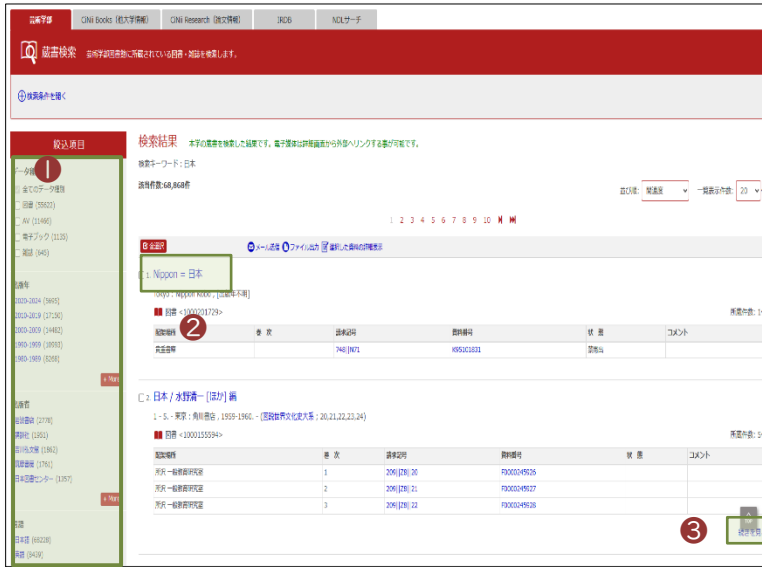
ログインすることで、以下の機能を利用できます。ご自宅など学外からも利用可能です。

1. ご自身の貸出（延滞）状況の照会・Web延長サービス
2. 借用中図書に対する他の利用者からの予約有無の照会
3. 予約した本の状況についての照会
4. ご自身の過去の貸出・返却履歴
5. 図書館開館カレンダーの照会
6. メールアドレスの登録・変更・返却期限日通知メールの受信設定
7. 学外からの電子資料へのアクセス

画面右上の②「MyOPAC ログイン」ボタンからログインすることができます。

【OPAC検索結果一覧画面（図書）】

検索がヒットすると、検索結果一覧が表示されます。
不明な点はカウンターへご相談ください。



※資料を探す際には、配架場所と請求記号等の情報が必要です。

【詳細画面】



①絞込項目

ヒットした件数が多くて探しにくいときに、絞込できます。

②タイトル

個別のタイトルをクリックすると、詳細が表示されます。

③続きを見る

「→続きを見る」をクリックすると、詳細画面が表示されます。所蔵件数が4件以上ある場合に表示されます。

④配架場所

本の置かれている場所を示しています。「所沢～」となっている資料は、所沢書庫から取り寄せとなります。学科・研究室所蔵資料については、利用に制限があります。

⑤巻次

多巻物の図書の場合、巻号や部編名が表示されます。

⑥請求記号

本の背表紙に貼られているラベルの記号です。1段目の表記はNDCによる分類記号です（14ページ参照）。

⑦資料番号

本に貼られているバーコード番号です。

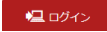

⑧状態

貸出や予約の状態がわかります。

⑨コメント

図書館からのコメントです。

MyOPACへのログイン方法

MyOPACへログインするには、OPAC (http://artlib.nihon-u.ac.jp/opac/opac_search/) 画面 (5 ページ参照) 右上の②  ボタンをクリックするか、または画面上部の赤いメニューバーの③  から各サービスを選択し、以下のIDとパスワードを入力してください。

なお、セキュリティ確保のため、初期パスワードは早めに変更することをお勧めします。
(MyOPACへログイン後、変更することができます)

学生証をお持ちの方 (学部生, 大学院生)

学生証のバーコード下部に記載されている **16桁の番号** が ID 番号になります。

- ◎ 初期パスワードは **生年月日** (例: 19950401) に設定されています。



生年月日 **8桁** が初期パスワードになります。

左記の **16桁** の数字が ID 番号になります。

利用カードをお持ちの方 (教職員, 科目等履修生, 卒業生等)

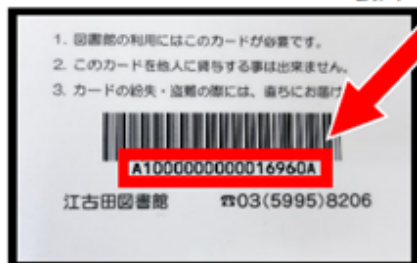
利用カードのバーコード下部に記載されている **16桁の番号** が ID 番号・初期パスワードになります。

教職員、科目等履修生



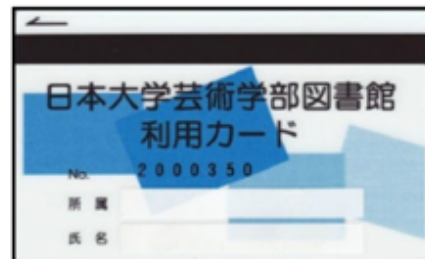
ID とパスワードは
赤い枠の **16桁の番号**

利用カードをお持ちの方
(卒業生他)



図書館利用カードの裏面に記載の
アルファベットを除いた **16桁の番号**

表面



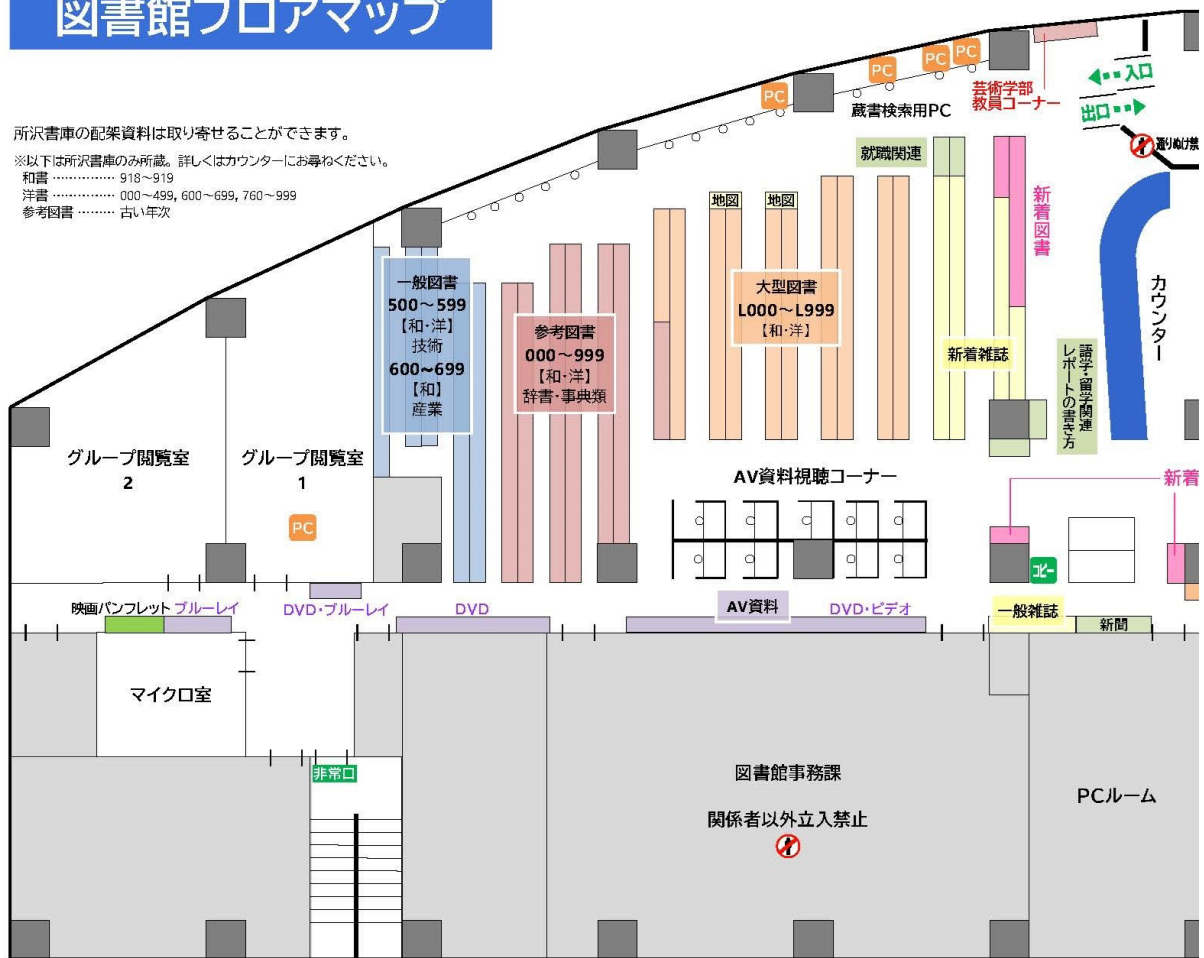
※ログインできない場合は以下の方法をお試しください
ID: 16桁の番号 パスワード: カード表面の7桁の番号

図書館フロアマップ

所沢書庫の配架資料は取り寄せることができます。

※以下は所沢書庫のみ所蔵。詳しくはカウンターにお尋ねください。

- 和書 918～919
- 洋書 000～499, 600～699, 760～999
- 参考図書 古い年次





①入退館ゲート

貸出手続きが済んでいない資料を持って退館ゲートを通過するとアラームが鳴ります。その場合には荷物を確認させていただきますので、ご了承ください。



②蔵書検索用PC

本や雑誌のタイトル、著者名などをキーワードにして図書館所蔵の資料を検索できます。検索用の目録をOPAC（オーパック：Online Public Access Catalog）と呼びます。電子蔵書目録という意味です。インターネット環境があれば、学外からでも本学部図書館ホームページにアクセスの上、検索ができます。



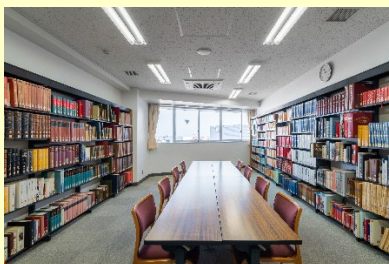
③リスタ（新着図書展示コーナー）

カウンター前に新着図書、会期中の展覧会カタログ、日芸関係者の図書などを展示し、皆様をお迎えします。



④AV資料視聴コーナー

BD、DVDのメディア再生ブースが9台あります。利用希望の方は、メディアパッケージをカウンターまでお持ちください。
※館内貸出用のポータブルBDプレイヤーも用意しています。
複数名で閲覧したい場合や、VHS、LDを閲覧したい場合はカウンターでお申込みの上、グループ閲覧室で閲覧可能です。



⑤グループ閲覧室

自主的なグループ学習・研究を支援するための閲覧室です。2室あり、いずれも定員は12名です。

- ・利用対象者
芸術学部学生，大学院生，教職員，図書館長が利用を許可した方
- ・利用方法
カウンターへお申込みの上，ご利用ください（予約可）。
空室時間は個人利用も可能です。



⑥一般図書コーナー

一般図書コーナーには、芸術分野を中心とした図書、人文・社会・自然科学系の図書、和雑誌（バックナンバー）、工学・産業系の図書等を揃えています。いったん手に取った資料は返却台にお戻しください。

レファレンスサービス

■レファレンス（利用者支援）サービス

文献や資料の探し方，参考図書の使用法，図書館の利用方法等についての質問や相談をカウンターで受け付けています。

■相互利用（ILL）サービス

目的の資料が当館にない場合，他館の資料を取り寄せたり，複写の依頼をすることができます。

ただし，これらは相手機関の利用条件により，ご希望に沿えない場合があります。なお，**日本大学図書館では，いずれの学部でも学生証（教職員証）を提示すれば，入館及び資料の借用ができます。**

（日本大学図書館（所沢）〈旧：総合学術情報センター〉のみ要事前問合せ。次項【紹介状発行】の手続きが必要です）。

【紹介状発行】

他大学図書館等を直接訪問して資料を閲覧する際に必要な紹介状を発行します。訪問希望日の1週間前までにカウンターへお申し出ください。なお，利用にあたっては，先方の指示に従ってください。

【相互貸借】

当館が所蔵していない資料を日本大学の他学部や他大学の図書館等から借りるサービスです。なお，日本大学以外の図書館から借りる場合は，送料・往復分の内、片道料金は大学が負担しますが、送料・片道分（600円～1200円程度）を申込者にご負担いただきます。また，日本大学の資料以外は館外貸出ができませんので，館内でご覧ください。

【文献複写依頼】

当館が所蔵していない資料について，希望する部分のコピーを日本大学の他学部や他大学の図書館等から取り寄せるサービスです。日本大学の他学部から取り寄せる場合は複写料（1枚20円）を，また，日本大学以外の図書館からの場合は複写料（1枚40円～60円程度）と送料（1通150円～250円程度）を，申込者にご負担いただきます。

用語解説

・禁帯出（資料）

館内でのみ利用可能な資料のことです（「館内」または「禁帯出」ラベルが貼ってあります）。

・参考図書

最初から最後まで通読するのではなく，何かを調べる時に必要な項目だけを参照するために使う資料のことです。辞書や百科事典，ハンドブック，年鑑，白書，目録などがあります。なお，参考図書は禁帯出資料です。

オンラインで資料を探す

芸術学部図書館ホームページから、必要な情報や資料へオンラインでアクセスすることができます。詳しくはカウンターへお問い合わせください。

芸術学部OPAC


当館が所蔵する資料は、OPAC (Online Public Access Catalog) で検索することができます。配架場所が「所沢～」となっている資料は、所沢書庫から取り寄せとなります。所定の申込用紙に記入の上、カウンターへお申し込みください。

※学科・研究室所蔵資料については、利用に制限があります。

日藝ディスカバリーサービス


「日藝ディスカバリーサービス」は、当館が所蔵する図書、雑誌だけでなく、電子ジャーナル、電子ブック、データベース、さらに日本大学全学部が所蔵する資料などを広範囲にまとめて検索できます。

芸術学部学生／教職員向けオンラインデータベース・電子ジャーナル一覧

以下に、利用可能なデータベースや電子ジャーナルが掲載されています。このうち、「学術認証」のマーク  GakuNin を付しているものは、学外（自宅や外出先等）からも利用できます。学外からの利用の際は、NU-AppsG/NU-Apps のアカウントが必要です。また、学認マークが付いていない場合でも、MyOPAC にログイン（7ページ参照）することで、学外から利用できる場合があります。


※使用後は必ずログアウトしてください

芸術学部または日本大学内契約の電子ジャーナル・ブック

- ❖ **日本大学芸術学部 Publication Finder**
芸術学部で全文・抄録の閲覧が可能な電子ジャーナルおよび電子ブックのタイトル一覧データベース
- ❖ **JSTOR Arts & Sciences III Collection 【ジェイストア】**
電子化された学術雑誌のバックナンバーを提供するデータベース
- ❖ **Maruzen eBook Library  GakuNin**
日本大学全学部共通で閲覧できる電子ブック。旅行ガイドや就職関連図書なども読むことができます
- ❖ **日本大学オンラインデータベース・電子ジャーナル**
日本大学全体で契約しているデータベース・電子ジャーナルのリンク集。芸術学部の専門分野以外にも広くカバーされています。外国語の雑誌記事・論文等の検索にも便利です
- ❖ **オンライン版 三田文学**
三田文学のうち、戦前・戦時期のオンライン復刻版
- ❖ **日本近代文学館所蔵 太宰治自筆資料集**
日本近代文学館が所蔵する太宰治の自筆原稿、初出紙誌、ノートなどを収録

データベース

（辞典・事典・図鑑）

- ❖ **Britannica Online Japan 【ブリタニカ・オンライン・ジャパン】**
ブリタニカ国際大百科事典の小項目事典、大項目事典、国際年鑑のコンテンツを提供
- ❖ **Britannica ImageQuest 【ブリタニカ・イメージクエスト】**
世界有数の企業・学術機関が保有する300万点以上の写真やイラストを一括検索
- ❖ **ジャパナレッジ Lib  GakuNin**
70以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト
- ❖ **Oxford English Dictionary Online**
英英辞典。オックスフォード英語大辞典 (OED) のオンライン版

（新聞記事検索）

- ❖ **毎索【マイサク】**
毎日新聞のデータベース

❖ 朝日新聞クロスサーチ（旧名称：聞蔵 II ビジュアル【キクゾウ】）

朝日新聞，AERA 等のデータベース

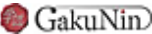
❖ ヨミダス（旧名称：ヨミダス歴史館）

読賣新聞のデータベース

❖ PressReader【プレスリーダー】

紙面をめくる感じで，広告もそのまま見ることができ海外新聞総合データベース

（雑誌記事・学術論文検索）

❖ CiNii Research【サイニイ・リサーチ】（CiNii Articles は CiNii Research に統合されました） 

日本国内の雑誌記事・本・研究データをまとめて検索

❖ J-STAGE【ジェイ・ステージ】

国内の学会誌・論文誌の中で，無料で閲覧できるフルテキストを公開している電子ジャーナルを集めた全文データベース

❖ MAGAZINE PLUS【マガジンプラス】

日本国内の雑誌・年次研究報告・学術論文情報などのデータベース

❖ 日経BP記事検索サービス

日経BPグループの発行する「日経ビジネス」等，主要50誌のデータベース

❖ 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー

「週刊東洋経済」「会社四季報」など，東洋経済新報社の主要雑誌の記事検索。就職活動にも活用できます

❖ 日本大学リポジトリ


日本大学で創造される教育研究成果（平成25年度以降の学位論文）をWeb上で公開しています

（人物情報）

❖ Marquis Biographies Online【マーキス・バイオグラフィーズ・オンライン】

世界で活躍する150万人を収録した現代人名録

（その他，日本大学以外の蔵書）

❖ CiNii Books【サイニイ・ブックス】 

大学図書館の蔵書検索

❖ 国立国会図書館サーチ

国立国会図書館の紙・電子媒体資料／全国の公共図書館の資料もまとめて検索

電子ジャーナル・データベース等利用上の注意

電子ジャーナル・データベース等の利用については，出版社との契約上，守らなければならない事項が定められています。一般的に次の行為は厳しく禁止されています。

【禁止事項】

1. 文書や画像等を自動的，または組織的にダウンロードしたり，プリントアウトをすること（ダウンロード支援ソフトやファイル取得ツール等の利用）
長時間にわたってアクセスして文書や画像のダウンロードを繰り返すと，システムティックダウンロードとみなされることがあります。
2. 個人利用以外の目的で使うこと
3. 営利・非営利を問わず複製・再配布すること
4. 著作権を侵害すること

※これら利用上の禁止事項を守らない悪質な利用を行った場合は，それが一個人の不注意な行為であったとしても，**日本大学からのアクセスがすべて停止されることがあります**。十分留意し利用するようお願いいたします。

日本十進分類法（NDC）

当館の所蔵資料は、日本十進分類法（NDC）に基づき分類・配架されています。

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------|------------------------|
| 000 総記 | 400 自然科学 | 700 芸術, 美術 |
| 010 図書館, 図書館学 | 410 数学 | 710 彫刻 |
| 020 図書, 書誌学 | 420 物理学 | 720 絵画, 書道 |
| 030 百科事典 | 430 化学 | 730 版画 |
| 040 一般論文集, 一般講演集 | 440 天文学, 宇宙科学 | 740 写真, 印刷 |
| 050 逐次刊行物 | 450 地球科学, 地学 | 750 工芸 |
| 060 団体 | 460 生物科学, 一般生物学 | 760 音楽, 舞踊 |
| 070 ジャーナリズム, 新聞 | 470 植物学 | 770 演劇, 映画 |
| 080 叢書, 全集, 選集 | 480 動物学 | 780 スポーツ, 体育 |
| 090 貴重書, 郷土資料,
その他の特別コレクション | 490 医学, 薬学 | 790 諸芸, 娯楽 |
| 100 哲学 | 500 技術, 工学 | 800 言語 |
| 110 哲学各論 | 510 建設工学, 土木工学 | 810 日本語 |
| 120 東洋思想 | 520 建築学 | 820 中国語,
その他の東洋の諸言語 |
| 130 西洋哲学 | 530 機械工学, 原子力工学 | 830 英語 |
| 140 心理学 | 540 電気工学, 電子工学 | 840 ドイツ語 |
| 150 倫理学, 道徳 | 550 海洋工学, 船舶工学,
兵器 | 850 フランス語 |
| 160 宗教 | 560 金属工学, 鉱山工学 | 860 スペイン語 |
| 170 神道 | 570 化学工業 | 870 イタリア語 |
| 180 仏教 | 580 製造工業 | 880 ロシア語 |
| 190 キリスト教 | 590 家政学, 生活科学 | 890 その他の諸言語 |
| 200 歴史 | 600 産業 | 900 文学 |
| 210 日本史 | 610 農業 | 910 日本文学 |
| 220 アジア史, 東洋史 | 620 園芸 | 920 中国文学,
その他の東洋文学 |
| 230 ヨーロッパ史, 西洋史 | 630 蚕糸業 | 930 英米文学 |
| 240 アフリカ史 | 640 畜産業, 獣医学 | 940 ドイツ文学 |
| 250 北アメリカ史 | 650 林業 | 950 フランス文学 |
| 260 南アメリカ史 | 660 水産業 | 960 スペイン文学 |
| 270 オセアニア史, 両極地方史 | 670 商業 | 970 イタリア文学 |
| 280 伝記 | 680 運輸, 交通 | 980 ロシア・ソヴィエト文学 |
| 290 地理, 地誌, 紀行 | 690 通信事業 | 990 その他の諸文学 |
| 300 社会科学 | | |
| 310 政治 | | |
| 320 法律 | | |
| 330 経済 | | |
| 340 財政 | | |
| 350 統計 | | |
| 360 社会 | | |
| 370 教育 | | |
| 380 風俗習慣, 民俗学, 民族学 | | |
| 390 国防, 軍事 | | |

700 芸術・美術

- 701 芸術理論・美学
- 702 芸術史・美術史
- 703 参考図書（レファレンスブック）
- 704 論文集・評論集・講演集
- 705 逐次刊行物
- 706 団体
- 707 研究法・指導法・芸術教育
- 708 叢書・全集・選集
- 709 芸術政策・文化財

710 彫刻

- 711 彫塑材料・技法
- 712 彫刻史・各国の彫刻
- 713 木彫
- 714 石彫
- 715 金属彫刻・鋳像
- 716
- 717 粘土彫刻・塑造
- 718 仏像
- 719 オブジェ

720 絵画

- 721 日本画
- 722 東洋画
- 723 洋画
- 724 絵画材料・技法
- 725 素描・描画
- 726 漫画・挿絵・童画
- 727 グラフィックデザイン・図案
- 728 書道
- 729

730 版画

- 731 版画材料・技法
- 732 版画史・各国の版画
- 733 木版画
- 734 石版画
- 735 銅版画・鋼版画
- 736 リノリウム版画・ゴム版画
- 737 写真版画・孔版画
- 738
- 739 印章・篆刻・印譜

740 写真

- 741
- 742 写真器械・材料
- 743 撮影技術
- 744 現像・印画
- 745 複写技術
- 746 特殊写真
- 747 写真の応用
- 748 写真集
- 749 印刷

750 工芸

- 751 陶磁工芸
- 752 漆工芸
- 753 染織工芸
- 754 木竹工芸
- 755 宝石・牙角・皮革工芸
- 756 金工芸
- 757 デザイン・装飾美術
- 758 美術家具
- 759 人形・玩具

760 音楽

- 761 音楽の一般理論・音楽学
- 762 音楽史・各国の音楽
- 763 楽器・器楽
- 764 器楽合奏
- 765 宗教音楽・聖楽
- 766 劇音楽
- 767 声楽
- 768 邦楽

769 舞踊・バレエ**770 演劇**

- 771 劇場・演出・演技
- 772 演劇史・各国の演劇
- 773 能楽・狂言
- 774 歌舞伎
- 775 各種の演劇
- 776
- 777 人形劇
- 778 映画**
- 779 大衆演芸

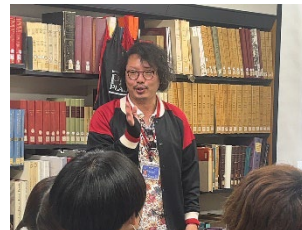
790 諸芸・娯楽

- 791 茶道
- 792 香道
- 793 花道
- 794 撞球
- 795 囲碁
- 796 将棋
- 797 射倅ゲーム
- 798 室内娯楽
- 799 ダンス

図書館の活動

日藝ライブラリーカフェ

人が集い、新たなムーブメントが生まれるきっかけづくりをめざした「日藝ライブラリーカフェ」は、多様なゲストによるトークイベントです。皆さんの参加をお待ちしています。

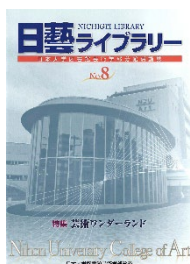


【過去開催例】

開催年	テーマ	主な講師（肩書きは当時）
2017	映画「この世界の片隅に」の制作における話を中心としたトークイベント	片瀨 須直氏（アニメ監督）
2017	大河ドラマ「真田丸」の広報の世界についてのトークイベント	川口 俊介氏（NHK ドラマ番組広報プロデューサー）
2018	図書館利用時にほっと一息できるヨガ体験 ライブラリー“ヨガ”カフェ	福田 珠見氏（SHIZEN ヨガスタジオインストラクター / 日本ヨーガ療法学会認定ヨーガ療法士）
2019	2017年度ベストビューイング 上位ランクイン作品 脚本家・坂元裕二さんをお招きして	坂元 裕二氏（脚本家）
2021	読書とリースづくりで迎えるクリスマス	長谷川 典子氏 （クレエ主宰/ NFD 花ファッションチーム所属講師）
2022	日藝的新春書道塾～写経体験と貴重書の紹介～	佐藤 かつみ氏（青譚書道教室主宰，芸術学部非常勤講師）
2022	絵本を楽しむライブラリーカフェ 脚本家 吉田恵里香さんの描く 恋せぬ世界 恋する世界	沖本 敦子氏（子どもの本の編集者） 吉田 恵里香氏（脚本家）
2023	三味線を聴く！知る！弾く！ アニメ監督杉井ギサブローと振り返るあの時代のアニメーション 1980年代を中心に	新内 多賀太夫氏（新内節富士元派七代目家元） 杉井 ギサブロー氏（アニメ監督）
2024	図書館でボードゲームしませんか？ アニメーション作家・芦谷耕平が語るライブラリーカフェ～『THE FIRST SLAM DUNK』ほか、大ヒットアニメーション映画の舞台裏！	篠田 築氏（ボードゲームカフェ goonie cafe 経営者） 芦谷 耕平氏（芸術学部映画学科准教授）

現在通算18回開催しております。過去の開催記録は日本大学芸術学部広報サイト「日藝ラプラス」で閲覧できます。

今後開催する場合にはメールや掲示等で告知しますのでぜひ奮ってご参加ください



日本大学図書館芸術学部分館活動誌 「日藝ライブラリー」

2014年から図書館活動誌「日藝ライブラリー」を発行しています。

図書館で無料配布していますので、ぜひご覧ください。

【バックナンバー一覧】

No.	特集テーマ
1	大学図書館
2	展示
3	日本大学芸術学部創設者 松原寛
4	図書館をたのしむ
5	知の世界へ
6	日藝100周年と図書館
7	立ち止まる 癒し/スタート
8	芸術ワンダーランド
9	居場所

日本大学図書館（各学部分館）

日本大学図書館では、いずれの学部でも学生証(教職員証)を提示すれば、入館及び資料の借用ができます。

名称	所在地	電話
法学部	〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1	03-5275-8620
文理学部	〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40	03-5317-8646
経済学部	〒101-8360 東京都千代田区神田三崎町1-3-2	03-3219-3334
商学部	〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1	03-3749-6716
国際関係学部	〒411-8555 静岡県三島市文教町2-31-145	055-980-0806
三軒茶屋キャンパス (危機管理学部, スポーツ科学部)	〒154-0002 東京都世田谷区下馬3-37-3	03-6453-1690
理工学部(駿河台校舎)	〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14	03-3259-0639
〃(船橋校舎)	〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1	047-469-5340
生産工学部	〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1	047-474-2265
〃(実習分室)	〒275-8576 千葉県習志野市新栄2-11-1	047-474-2837
工学部	〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1	024-956-8642
医学部	〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8132
歯学部	〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13	03-3219-8006
松戸歯学部	〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1	047-360-9265
生物資源科学部	〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866	0466-84-3851
薬学部	〒274-8555 千葉県船橋市習志野台7-7-1	047-465-3470
日本大学図書館(所沢) (旧:総合学術情報センター)	〒359-0003 埼玉県所沢市中富南4-25	04-2996-4521 ※利用の際は事前問合せが必要

開館日時の詳細は各図書館のホームページ等でご確認ください

校舎案内図



8つのアート1つのハート



日本大学藝術学部

<http://www.art.nihon-u.ac.jp>

日本大学図書館芸術学部分館

〒176-8525

東京都練馬区旭丘2-42-1

電話：03-5995-8336（カウンター）／8206（事務室）

メール：art.library@nihon-u.ac.jp